

先生のおすすめの本

諸岡先生「十五少年漂流記」 ジュール ベルヌ／作

「十五少年漂流記」は、何度も何度も読みました。1番たくさん読んだかもしれません。15人の少年だけ乗った船が無人島に漂着します。それだけで、ワクワクしませんか？少年だけで無人島で生活するのだから、もちろんトラブルだらけ。でも生きていくためには解決していくしかありません。少年たちのちえと勇気と絆に感動しながら、夢中で読みました。このきかいに、ぜひ手にとってもらえたらと思います。



講談社青い鳥文庫



福音館書店

元の題名はこちらだそうです。
少し大きくなったらこちらを
読んでいました。